



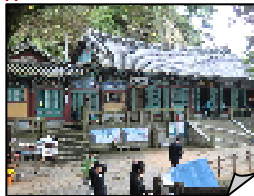
新 翔

Shinsho

2010年日本教育者韓国学ワークショップに参加して (大濱 新)

9月～10月

2010年日本教育者韓国学ワークショップに参加した。ソウル大学校日本研究所で数日間、韓国の経済・社会・文化・ハングル等の講義を受け、国内の地方視察をした。百済・新羅時代のそれぞれの都を訪れ、それぞれの王朝の特徴について学ぶとともに、韓国の世界遺産を訪れた。訪れた世界文化遺産は、わが国の仏教と共通性もあり、親しみを感じた。特に印象深かったのは、「板門店」。国連軍と北朝鮮軍が向き合い、これまで様々な衝突が繰り返されてきた板門店、朝鮮半島は「休戦中である」という現実は私にとって強烈なものでした。現在、韓国へは年間300万人が訪れ、韓国からも200万人近い人々が訪日している。



マラソン大会

11月22日(月)

黒潮公園付近の港湾道路を利用して開催された。距離は、男子6km、女子4kmで制限時間は男女ともに40分。レース序盤男子は1年生が好発進を見せたが、今までの経験をいかし落ち着いたレースを展開した3年生がゴールテープを切った。女子は陸上部員の生徒が引っ張りそのままゴール。いずれも大会新記録には及ばなかったが、ゴールテープを切った顔はすがすがしいものだった。大会全般を振り返ってみてケガ人もなく全員制限時間内までにゴールとはいかなかったが、ほとんどの生徒からは、走ってよかった、来年はもう少し上の順位をねらいたいという感想を聞くことができた。



高校生よみかたりボランティア、今年もがんばっています!

11月～12月

今年度は、11月16日宇久井小学校、11月24日は三輪崎小学校、12月14日は太地小学校で行った。3校とも大変楽しみにしていた訪問であった。同行して見守って下さった橋本悦子先生、川口育子先生は終了後の講評で、選本が良かったこと、落ち着いて読めたことを挙げて下さり、また声の質(高い方がよい)を今後の課題としてご指摘下さった。今年初めて参加の3年女子は、「教室に入った時にすぐに声をかけてくれたり、本を読んでいるときは真剣に聞いてくれ、また質問したらすぐに答えてくれたりと、とても嬉しかった。ボランティアに思いきって参加して良かった。」という感想をくれた。



第2回生マグロ料理コンテスト in 勝浦で入賞

12月22日(水)

3年生フードデザイン選択生が「マグロを使ったライスピッツァ」で那智勝浦観光協会賞に入賞した。同コンテストには料理自慢から計58点の提案があり、第一次審査(書類選考)で9点が選ばれていた。料理研究家の江上栄子さんを審査委員長に招き、12月11日に那智勝浦商工会館で最終審査が行われ、審査員5人が試食の結果選ばれた。入賞したのは、橋本勇次、角海仁、瓜田バンカルロ、杉本裕貴、西地亮君の5人の班。何度も試作を重ね、考案した「マグロを使ったライスピッツァ」は、柔らかめに炊いたご飯をピッツァ生地状に伸ばし、山芋と大根をすりおろし、ポン酢で味をつけマグロのたたきとねぎ、きざみ海苔をあしらったもの。なかなか味がよいと好評だった。



1月トピックス

6日(木)・・・3学期始業式 登下校指導・・・6日(木)～11日(火) 7日(金)・・・3年学年末考査時間割発表
 13日(1・2年実力テスト) 3年学年末考査・・・17日(月)～21日(金)
 24日(月)・・・2学年修学旅行AS・LHR 25日(火)～28日(金)・・・修学旅行